

議会運営委員会記録

1 日 時 令和6年3月6日（水曜日）
開 会 午後 4時03分
閉 会 午後 4時15分

2 場 所 第2委員会室

3 出席委員 10人

委員 長	成 田 光 雄
副委員 長	泉 英 之
委 員	田 辺 裕 三
//	久 保 大 憲
//	松 井 邦 人
//	岡 部 享
//	舎 川 智 也
//	押 田 大 祐
//	松 井 桂 将
//	横 野 昭

4 欠席委員 0人

5 委員外議員として出席した者

議 員	大 島 満
//	谷 口 寿 一
//	尾 上 一 彦
//	赤 星 ゆかり

6 説明のために出席した者

【財務部】

部長	牧 田 栄 一
財政課長	中 山 武 史

7 職務のために出席した者

【議会事務局】

事務局長	渡 辺 康 裕
事務局次長	大 野 満
庶務課長	山 下 達 也
議事調査課長	坂 口 輝 之
議事調査課長代理	酒 井 優
議事調査課調査係長	谷 端 裕美子
議事調査課議事係長	土 方 智 樹
議事調査課主任	竹之内 慧

8 会議の概要

委員長 ただいまから、議会運営委員会を開会いたします。
まず、委員会記録の署名委員に松井 桂将委員、横
野委員を指名いたします。
本日の協議事項は、追加議案についてであります。
このことについて、当局から説明があります。

財務部長 〔議案概要書（追加提出分）により説明〕

委員長 ただいまの説明について、何か質問等はありません
か。

〔発言する者なし〕

委員長 ないようですので、この程度にとどめます。
当局の皆さんは、退室願います。

〔財務部退室〕

委員長 今ほど、財務部長から説明がありましたとおり一般
質問最終日である3月11日（月曜日）に条例案件
1件が追加提出され、提案理由説明、議案質疑の後、
所管の総務文教委員会へ付託される予定ですので、
御承知おき願います。
なお、追加議案の議案概要書についてはこの委員会
終了後に、また、議案書については3月8日（金曜
日）に配付いたします。
ここで、本追加議案に対する議案質疑、討論の通告
期限について確認しておきたいと思います。
追加議案に対する質疑の通告期限については、議案
質疑が行われる日の前日の正午までとなっております
ので、3月8日（金曜日）の正午までとなります。
次に、討論の通告期限につきましては、各会派に配
付させていただきました令和6年3月定例会諸会議
日程等に記載してあります補正分の案件と同様、3
月8日（金曜日）の午後5時までを第一期限に、こ
れと対になる立場での討論の通告期限が3月11日

（月曜日）の正午までとなりますので、御承知おきください。

以上で、本日の協議事項は終了いたしました。

ここで、事前に久保委員より発言の申出がありますので、発言を認めます。

久保委員

私も議員になって7年目になりました。

代表質問についてですが、現状では、10人以上の会派の質問時間が60分で、当局側の答弁の時間に関しては制限を設けていません。例えば、この質問時間や当局側の答弁の時間、もしくは代表質問そのものの在り方など、代表質問がどのような形で行われるのがいいのか、現状のままとするのか、それ以外の方法があるのか、他都市の事例も調査した上で、来年度に検討してはどうかと考えています。

来年度に検討する理由としては、代表質問を何回か経験しないとその課題やあるべき姿は見えてこないと思いますので、新しい議員が増える改選の前に検討をお願いしたいという思いです。

結論を急ぐわけではないのですが、委員長、副委員長に一旦預かっていただいて、必要に応じて、次年度、代表質問の在り方を検討していただきたいと思います。

舎川委員

なぜこのタイミングで提案されたのでしょうか。例えば、我々の会派の代表質問で何か感じるがあったなど、何か理由があったのですか。

久保委員

特にありません。

7年間議員を務めてきた中で、この代表質問を何度か経験したことや、会派の中でもいろいろな意見があったことです。特定の会派の代表質問を指しているわけではありません。

タイミングについては、今、代表質問が終わったということで提案しました。

そのように勘ぐられることは、こちらとしては大変不本意です。

舎川委員 私たちも、代表質問については当然ルールに従って行っています。質問の作成についても、市民の皆さんからの意見を受けて、当局へのヒアリングを行ったり視察をしたりするなど、その課題についてどんどん調査を積み重ねていくことで、ようやく会派として1つの代表質問をつくり上げているような状況です。私たちの会派としては、年に1回の本当に大切な時間であると考えています。

当局側は、新年度の当初予算として、様々な事業を市民に丁寧に発信したいという思いから答弁の時間が長くなっているものと理解しております。

勘ぐられるのは不本意だということですが、私たちとしては、この時点で何か言われるということは、何か意図があって言われたのかと思ってしまいます。時間のことを何か言われたような気がして一すみません、そこは分かりませんが、逆にそれがちょっと残念に思います。

久保委員 議会改革検討調査会という場もありますけれども、議会においては、タイミングを見て、いろいろな議論をしていくことは大事なことだと思っています。

検討してはどうかと提案をただけですので、代表質問について検討する必要はないとの御意見をおっしゃるのであれば分かるのですが、この提案の意図を聞くなどして発言しづらくなるような環境にするのではなく、各会派に持ち帰っていただいて、検討の必要性も含めて考えていただければいいと思います。

逆に、この提案については、事前に委員長に相談したところ、今日の議会運営委員会で言ってほしいという話がありましたので、このタイミングで提案ただけです。タイミングについて、いささか不適切ではないと言われることは、ちょっと理解に苦しむなと感じています。

舎川委員 委員長は委員長として、議会運営に携わっています。私は委員長と同じ会派ですけれども、当然、会派内で打合せまではしていないのです。今、この場で、

このような提案を受けたところです。我々としては、今のところ変える必要はないという思いですけれども、今後の取扱いについては、委員長と副委員長にお任せいたします。

泉委員

今の久保委員の気持ちもよく分かります。
補足ですが、私も個人的に思うところがあります。
今定例会の代表質問の質問時間については、富山市議会自由民主党が60分、我々の会派は所属議員数8人で25分、3人の会派が20分となっています。自由民主党が1つだった頃は、自由民主党が60分で、ほかの会派が20分という状況であったので、その配分について、何となくそうだと理解していました。今の状況であれば、例えば、会派の人数に応じて質問時間を比例配分するといったことも考えられるようになってきたと思います。そういったことも含めて、代表質問の在り方について検討してみてもどうかと。多分すぐ変えてほしいといった意味で発言されたのではないと思います。
今定例会中ではなくてもいいとは思いますが、一旦各会派に持ち帰っていただいて、折を見て、検討してみてもどうかという提案に同感です。

委員長

今、久保委員から、代表質問の在り方について話がありました。今回初めて出た意見ですので、この意見を受け止めて、次年度以降どうするのか、検討していきたいと思います。皆さんよろしくお願いいたします。
次回の議会運営委員会は、3月11日（月曜日）予算決算委員会の前期全体会終了後に行いますので、よろしくお願いいたします。
これをもって、議会運営委員会を閉会いたします。

令和6年3月定例会
(令和6年3月6日)
議会運営委員会記録署名

委員長 成 田 光 雄

署名委員 松 井 桂 将

署名委員 横 野 昭